

● 診療科の特色

1. 各消化器癌に対する最新かつ効果的な治療を行う。
2. エビデンスに基づいた治療を基本にするとともに、最新の臨床試験にも参加して患者に最も適した治療を選択する。
3. 治験調整医師を務める EBM 推進のための大規模臨床研究: 切除不能進行・再発小腸癌患者に対するペバシズマブ併用 FOLFOX 療法の第 II 相多施設共同二重盲検ランダム化比較試験(医師主導治験)が開始され、症例集積に努めている。
4. 希少腫瘍治療にも特に力を入れて、診療を行っている。
5. がんゲノム医療を積極的に推進し、患者に最適な治療方法を検討している。

● 入院診療実績

1. 主要入院患者数 年間入院患者数 22 名

	疾患	患者数
1	大腸癌	8
2	大腸ポリープ	5
3	肝細胞癌	2
4	FAP	2
5	ポイツイエーガー症候群	2
6	膵癌	1
7	PBC	1
8	原発性小腸癌	1

● 研究業績

論文発表

- 1) Soichiro Matsuda, Mototsugu Kato, Yuko Sakakibara, Hiroshige Hamada, Yoshihiro Sasaki, Hideki Mori, Yuichiro Hirai, Shuji Inoue, Tatsuya Toyokawa, Takashi Kagaya, Toshio Kuwai, Naoki Esaka, **Haruhiro Yamashita**, Noriko Watanabe, Mio Matsumoto, Hiroyuki Fujii, Mamiko Demura, Kimitoshi Kubo, Katsuhiko Mabe, Naohiko Harada  
 A study for every second day administration of vonoprazan for maintenance treatment of erosive GERD (ESD von GERD): a multicenter randomized cross-over study  
 J Gastroenterol,57(3), 133-143,2022 Mar